

# 災害に備え 農地の保全管理を

例年、夏から秋にかけて、集中豪雨や台風などにより田畑の耕作面から土砂が流れ、土手が崩落し、さらに隣接する道路や水路、低い土地へ被害がおよぶ事例が増えています。昨年の東日本台風でも、多くの農地や道路、水路が被災しました。

町では、用水路や道路から農地へ水が越流したことが原因で土手が崩落した場合や道路に土砂が流出し通行ができないなど、早急に復旧を必要とする場合は、災害復旧工事として対応しています。

しかし、日ごろから自己保全管理が徹底されていない農地や宅地内の家庭菜園などについては、個人で復旧をしていただくことになります(管理責任が不明な場合は、個別にご相談ください)。



のり肩直近まで耕起したり、マルチを張って雨水を集中させたりすることによって、土手やのり面が崩れやすい状態となっている箇所が多々見受けられます。

日ごろから「自分が管理する農業基盤は自分で守る」という姿勢を強く持っていただき、周囲の地形や耕作物の栽培方法を工夫していただきますようお願いします。



問い合わせ先 産業経済課耕地林務係 (32) 3113

# Jアラートによる 緊急地震速報訓練を実施します

消防庁、気象庁ではJアラートによる緊急地震速報訓練を実施します。この訓練に伴い、町でも次の日時に防災行政無線を使用し、放送を行う訓練を実施します。

日時 11月5日(木)午前10時ごろ  
(実施日前日にみよたメール配信サービスでお知らせします。)

放送内容 防災行政無線(屋外拡声子局スピーカーおよび戸別受信機)から、最大音量で次の放送内容が一斉に放送されます(戸別受信機の文字放送は実施しません)。

(上りチャイム)「こちらは防災御代田町です。ただ今から訓練放送を行います。」  
 <<< 緊急地震速報チャイム音 >>>  
 「緊急地震速報。大地震です。大地震です。これは訓練放送です。(3回繰り返し)」  
 「こちらは防災御代田町です。これで訓練放送を終わります。」(下りチャイム)



## 放送が聞こえたら町民の皆さまも行動を!

- 行動訓練 緊急地震速報のチャイム音を聞いたら、以下のとおり行動してください。
- 【屋内では】  
頭を保護し、丈夫な机の下など安全な場所に避難してください。  
あわてて外に飛び出さないでください。無理に火を消そうとしないでください。
  - 【屋外では】  
ブロック塀の倒壊等や看板やガラスの落下に注意してください。  
山やがけ付近では、落石や、がけ崩れに注意してください。

問い合わせ先 総務課情報防災係 (32) 3111

# 雑草イネ(赤米)対策を

今年の町内の水田では、雑草イネが多く発生し、米の等級低下や収量低下などが問題となっています。作付している水田で雑草イネが発生している場合は、来年発生させないためにも万全な対策をしてください。

## 雑草イネの特徴

- 栽培しているイネよりも丈が高く(写真1)、籾の先が赤いイネ(写真2)。
- 籾が落ちやすく、ほ場に落ちて、来年の発生源になる。

## 当面の防除対策

- 籾を落とさないように穂を袋などに入れ、地際から刈り取る。刈り取ったイネは、ほ場外に持ち出し、畦畔などに放置せず処理する。
- 雑草イネが発生しているほ場の収穫作業で使ったコンバインなどは、泥をきれいに洗い落とす。
- 土壌表面の種子を低温により死滅させるために、秋起しをしない。

※雑草イネの種子は、3年程度生存しますので、複数年の防除対策に努めてください。



(写真1)



(写真2)

問い合わせ先 産業経済課農政係 (32) 3113

# スマートフォンアプリで 停電情報の確認を!

中部電力は停電の発生を防ぐため、電力設備の点検・補修をしておりますが、自然災害など、やむを得ない事情により停電が発生する場合がございます。停電情報は中部電力のアプリ「**停電情報お知らせサービス**」をご活用ください。

当アプリケーションは、登録した地域の停電情報をプッシュ通知でいち早くお知らせし、停電が発生している地域や停電の復旧情報・発生規模などの情報のほか、落雷情報もご確認いただけます。さらに、電気に関するお問い合わせをチャットで受け付け、オペレーターがお答えします。お好きな時間に、少しの時間でお問い合わせいただけるようになりました。

ダウンロードは無料、簡単な設定ですぐにお使いいただけます。ぜひこの機会にご利用ください。



問い合わせ先 中部電力パワーグリッド株式会社ネットワークコールセンター 0120(985)232